

3 防犯のまちづくり実践事例

3-1 掲載事例一覧表

3-2 道路・公園などの整備に関する実践事例

3-3 道路・公園などの管理に関する実践事例

3-4 夜間の照明に関する実践事例

3-5 地域における防犯活動に関する実践事例

3-6 情報提供と意識啓発に関する実践事例

3-1 掲載事例一覧表

No	都道府県名	市町村名	自治会・場所等	県内	県外	事例の題名	取組主体						
							県	市町村	学校	事業者	NPO	自治会	個人
道路・公園などの整備に関する実践事例													
1	埼玉県	川越市	伊勢原町	○		防犯に配慮したコミュニティ道路		◎					
2	埼玉県	東松山市	高坂ニュータウン	○		防犯に配慮したまちの整備～高坂ニュータウン～		○	◎				
3	埼玉県	川越市		○		周囲からの見通しを確保した公園整備		◎					
4	埼玉県	川口市	リボンシティ内	○		死角をつくらない広場を整備～川口市アートパーク～		◎	○				
5	埼玉県	川越市	クリアモール	○		商店街における総合的な防犯対策～川越市『クリアモール』～		◎			○		
6	愛知県	名古屋市			○	「防犯モデル道路」発祥の地	◎	○			○		
7	埼玉県	朝霞市ほか3市	埼玉県建設業協会朝霞支部ほか	○		公共工事現場等を活用した「こどもSOS安全確保ステーション」	○		◎				
8	埼玉県	川口市	川口市建設協会ほか	○		工事現場が頼りになる！「こども110番」		○	◎				
道路・公園などの管理に関する実践事例													
9	埼玉県	春日部市	はちまん八幡公園	○		周囲の道路から公園内への見通しを確保		◎					
10	埼玉県	狭山市	笹井小学校	○		樹木医との連携による学校の樹木管理			◎			○	
11	埼玉県	東松山市		○		地域住民、高校生、中学生による落書き消し活動～『落書き消し隊アトム』を結成～		○	○		◎	○	
12	愛知県	へきなん碧南市			○	鉢植え設置で美化と防犯～『商店街花かざり運動』～		○			◎		
13	埼玉県	川越市、さいたま市、春日部市		○		違反広告物を除去する地域住民のボランティア活動		◎			○	○	
14	埼玉県	全域		○		防犯に役立つ道路美化『彩の国ロードサポート』制度	◎		○	○	○	○	
15	埼玉県	草加市	草加駅西口周辺・松原団地駅東口周辺	○		地域が一体となった駅前環境浄化運動		○			◎		
夜間の照明に関する実践事例													
16	埼玉県	川越市	並木自治会	○		夜間の門灯一斉点灯運動					◎		
17	埼玉県	飯能市	岩沢六道自治会	○		自治会全世帯にセンサーライトを設置～『一戸一灯運動』～					◎		
18	埼玉県	川越市		○		自転車置場に青色防犯灯を設置		◎					
19	奈良県	かしほ香芝市	あいさか逢坂自治会		○	自治会内の防犯灯をすべて青い光に		◎					
20	滋賀県	大津市			○	玄関灯ピカッと運動		○			◎		
地域における防犯活動に関する実践事例													
21	埼玉県	川越市	岸町	○		ながらパトロール運動					◎		
22	埼玉県	川越市	西小仙波町1丁目自治会	○		声かけ運動・花いっぱい運動		○			◎		
23	埼玉県	川越市		○		地域自主防犯ステーション開設		○			◎		
24	埼玉県	松伏町		○		母親が考案した警報ブザーが収納できる通学帽						◎	
25	愛媛県	新居浜市	NPO法人「守ってあげ隊」		○	NPOが主体となった「見せる防犯」		○		◎			
26	大阪府	吹田市			○	「わんわんパトロール隊」		○			◎	○	
情報提供と意識啓発に関する実践事例													
27	埼玉県	川越市		○		「小江戸川越防犯のまちづくり情報」メール配信サービス		◎					
28	埼玉県	越谷市	桜井青空自治会	○		ユニークな「監視プレート」の設置による防犯活動					◎		
29	東京都	三鷹市			○	住民自身が完成させる「地域安全マップ」		◎	○				
30	滋賀県	全域			○	『特別警戒中』帯テープによる犯罪抑止対策	◎	○					
31	東京都	荒川区			○	楽しみながら普及啓発「防犯寄席」の開催		◎			○		

取組内容のキーワード	ページ
◆車両の速度を低下させる道路構造 ◆住宅街の道路の領域性を高める	12
◆コミュニティ道路にハンプ(道路に凸凹)を設置 ◆交通安全対策から防犯対策へ ◆部外者が侵入しにくい道路形態	13
◆鉄柵で公園を囲み、高い監視性を確保 ◆出入口をブロック舗装して領域性を高める	16
◆死角をつくらぬ広場を整備 ◆下枝を落とし見通し広々 ◆防犯上優れた歩道整備	18
◆ハード・ソフト両面からの総合的な防犯対策 ◆市民の体感治安も回復 ◆地元住民が主体となったハード整備・管理	20
◆全国で初めての防犯道路第1号 ◆住民、自治体、警察が連携した取り組み ◆愛知県全域の取り組みとして実施	22
◆工事現場に「子ども避難所」 ◆現場監督が子どもを保護し、警察や学校に通報 ◆のぼり旗を掲げ、視覚的な犯罪の抑止効果にも期待	24
◆工事現場が頼りなる！ ◆若手職員の提案で ◆57社、約1,000人の従業員が参加	26
◆樹木の下枝や生垣を剪定し視界を確保 ◆樹木にもやさしく防犯にも配慮した維持管理 ◆市民からの通報が増加	27
◆樹木医と連携した樹木の剪定 ◆見通しの確保が防犯に効果あり ◆樹木を伐採することなく、見通しが確保できる	28
◆地域住民から生まれた『落書き消し隊アトム』 ◆地域住民が消すことで防犯力アップ！ ◆落書きしない高校生を育成	30
◆花で明るいまちづくり ◆登下校に合わせた水やりにより防犯効果も期待 ◆地元の伝統産業やリサイクル製品を活用	32
◆違反広告物簡易除却推進団体制度を県内で初めて展開 ◆除去作業を行うボランティアを募集 ◆地域の結びつきを深めることにも寄与	34
◆道路美化活動を行う地域住民等を道路の里親として募集 ◆約14,700名が参加 ◆防犯に役立つ道路美化活動	36
◆地域の小さな乱れを取り除く ◆地域が一体となった防犯対策 ◆一人ひとりがまちづくりの一員	38
◆一軒一灯がまちを明るく ◆地域のなわばり意識を高める取り組み ◆ひとつの取り組みが地域の結びつきを強くする	39
◆約420世帯にセンサーライト ◆地域ぐるみで設置することで効果倍増！ ◆スローガンは「近所同士で援助・協力」	40
◆県内で初めての青色防犯灯 ◆設置効果を分析し、市内に普及を検討 ◆普及啓発と併せ、より効果的な取り組みに	41
◆奈良県発祥の青色防犯灯 ◆100%導入は逢坂自治会が初 ◆犯罪の抑止に効果が見られた青色防犯灯	42
◆指一本からはじめよう！安心のまちづくり ◆電気代はひと月140円	43
◆買い物しながらパトロール ◆地域の「目」が感じられる取り組み ◆地域の連帯感にも大きな効果	44
◆あいさつでまちを明るく ◆小中学生も公園の清掃に参加 ◆地域の連携が防犯対策に	45
◆「地域自主防犯ステーション」がスタート ◆「市民花壇」を設置し、登下校に合わせた水やりを実施 ◆地域主導の防犯活動を展開	46
◆主婦のアイデアで防犯対策 ◆すぐに鳴らすことができる工夫 ◆地域の主婦によるパトロール活動も実施	48
◆『親がやらねば誰がやる』をスローガンに ◆青色で統一したユニホーム ◆子どもたちの非行防止にもつながる取り組み	49
◆飼い主のネットワークを防犯活動に生かす ◆緑のバンダナがトレードマーク ◆地域の絆が子どもたちにも	50
◆携帯電話で、いつでもどこでも防犯情報 ◆防犯情報が市民を犯罪から守る	51
◆空き巣への監視体制の確立 ◆高齢化した自治会での防犯活動 ◆子どもたちの登下校も監視	52
◆15種類の地域安全マップ ◆住民自らが地域を点検して地図を完成させる ◆マップづくりで、子どもたちに防犯意識を植え付ける	54
◆『特別警戒中』帯テープの効果は絶大 ◆低コストですぐに取り組める防犯対策 ◆滋賀県全体の取組として検討中	56
◆楽しみながら普及啓発 ◆寄席の後には夜間パトロールを実施 ◆振り込め詐欺対策に効果あり	58